

みんなが主役！
ごみ減量



町田市からのお知らせ

ごみ資源化施設建設 NEWS

Vol.31

発行日：2022年3月15日
発行：町田市環境資源部
問合せ：循環型施設整備課
住所：町田市森野2-2-22
電話：042-724-4384

広報紙「ごみ資源化施設建設NEWS」では、新たな「ごみの資源化施設」に関する情報をみなさまにお届けします。



町田市バイオエネルギーセンター に生まれ変わりました

町田市エコキャラクター



町田市バイオエネルギーセンター 施設コンセプト

1. 市民の生活環境に配慮した施設
2. 市民が安心して生活できる災害に強い施設
3. 市民が共に学び・遊び・育むことができる施設
4. 市民が安全に生活できる安定的な運営

39年間の長きにわたり、町田市のごみ処理の拠点としての役割を担って参りました『町田リサイクル文化センター』は、2021年末日を以ってその役目を終えました。

2022年1月からは、『町田市バイオエネルギーセンター』がその役割を引き継ぎ、稼働を開始いたしました。

町田市バイオエネルギーセンターは従来の施設と比較し、より一層周辺環境への負荷が低減されているだけでなく、生ごみなどからメタン菌の働きにより作り出されたバイオガスを燃料に発電を行うバイオガス化施設を首都圏で初めて整備し、ごみの有効利用を行うことで持続可能な社会に貢献する施設になっています。

また、町田市バイオエネルギーセンターでは、ごみ処理がどのように行われているのかということだけではなく、町田市のごみ行政の歴史など、ごみについて広く学ぶことができる見学コースを用意しており、市民のみなさまにごみへの理解を深めていただくと共に、ごみについて考えていただく機会を提供しています。



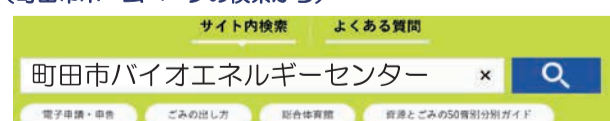
町田市バイオエネルギーセンターに整備された見学コースの一部『スゴラボ』

施設概要

〔所在地〕	町田市下小山田町3160番地	
〔敷地面積〕	約77,000㎡	
〔建物〕	工場棟 地下2階、地上5階建て 高さ約28m 管理棟 地上3階建て 高さ約20m 煙突 高さ100m	
〔施設規模〕	熱回収施設（焼却施設）	ストーカ式焼却炉 258 t / 日 (129 / 日 x 2炉)
	バイオガス化施設	乾式高温メタン発酵 50 t / 日
	不燃・粗大ごみ処理施設	機械選別・手選別 47 t / 5h

町田市並びに施設運営事業者である町田ハイトラスト株式会社では、町田市バイオエネルギーセンターに関する情報をホームページに掲載しています。

- ・施設見学、施設貸出等について
(町田市ホームページの検索から)



- ・施設運転状況、混雑情報等について
(検索サイトから)

町田市バイオエネルギーセンター【公式】 検索



資源ごみ処理施設（相原）が 都市計画決定されました

都市計画とは？

都市計画とは都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画の事をいいます。町田市では市域全体を都市計画区域に定めています。

都市施設としての都市計画決定

都市計画では都市計画区域内に都市施設を定めることができるとされており、今回あらたに相原地区に都市施設として資源ごみ処理施設(ごみ処理場)の区域を決定しました。また、隣接地には緑地区域として相原大谷戸緑地も併せて都市計画決定されました。

都市計画決定までの流れ

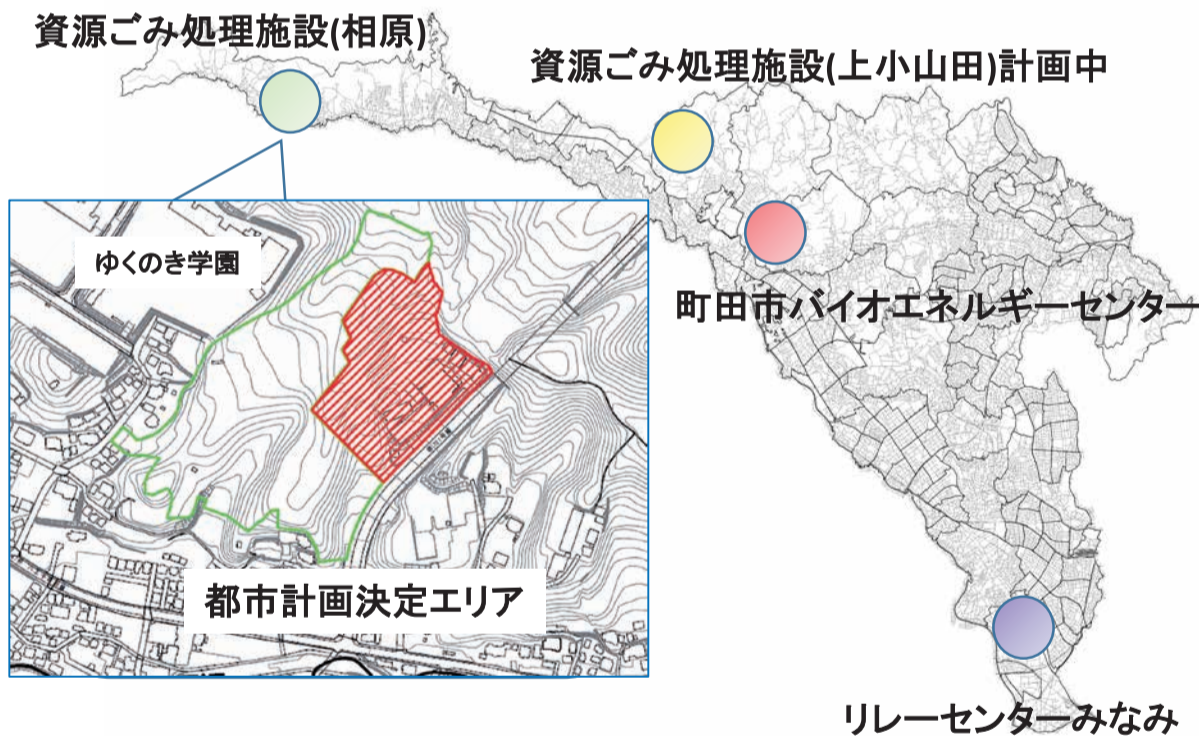


都市計画のエリア

資源ごみ処理施設の計画概要

敷地面積	: 約19,000㎡
容器包装プラスチック	: 選別・圧縮梱包
ビン	: 選別
ペットボトル	: 選別・圧縮梱包
カン	: 選別・圧縮
有害ごみ(乾電池・蛍光灯)	: 選別・保管
トレイ・紙パック	: 選別・保管
製品プラスチック等	: 選別・保管

ごみの焼却等を行う施設ではなく、資源化するごみの中間処理(選別、圧縮梱包、保管、搬出等)を行う施設として整備します。



2022年度の予定

4月	6月	8月	10月	12月	2月
事業認可予定			用地取得調整等		

2022年度は、6月までに事業認可の申請を行い、10月頃から地権者と用地取得に向けた調整を行います。また、相原地区の方への説明会等を適宜予定しておりますので、あらためてお知らせさせていただきます。



町田市ゼロカーボンシティ宣言

～2050年までに温室効果ガスの排出実質ゼロを目指します～

